

2021 健康救急フェスティバル

～健康や救急を楽しく学ぶ機会の提供～

1 目的

9月は、国の定めた「健康増進普及月間」です。また、9月9日は「救急の日」と定められています。本市では、9月の第一日曜日を「健康の日」と定め、これに合わせて市民の皆様への健康づくりに関する知識を広げるとともに、救命救急への理解を深めていただくために、毎年度9月の第一日曜日に「健康救急フェスティバル」を開催しています。昨年度は、新型コロナウイルスの感染防止対策としてWebサイトのみでの開催でしたが、今年度も引き続き、誰でも参加可能なWebサイトのみで開催します。

2 概要

(1) 期間

9月6日（月）から9月30日（木）まで

(2) 場所

- ・2021 健康救急フェスティバル Web サイト
(市ホームページ)
- ・消防本部公式 SNS (Facebook・Twitter・Instagram・YouTube)

(3) 内容

- ・講演「楽しい運動実践で認知症予防を！」動画配信
中部大学生命健康科学部 准教授 松村 亜矢子 氏
(春日井広報大使 北京オリンピックシンクロナイズドスイミング (アーティスティックスイミング) 日本代表)
- ・健康づくりをテーマに、参加 18 団体が発信する健康にまつわる情報を掲載

「現役の臨床検査技師が語る新型コロナウイルスのよもやま話」

「マッサージ師が教える、ツボ押しによるセルフケアのレクチャー」など

- ・「2021 胸骨圧迫チャレンジ」動画配信

市内スポーツクラブ等（参加6施設）の協力を得て、訓練人形を使用した心肺蘇生法の一連動作を競技形式で実施します。合わせて競技や練習の風景、参加者のインタビュー等を動画配信します。

- ・「救急隊川柳」優秀作品発表

春日井市救急隊のPRと、救急隊の業務への理解を深めもらうことを目的に、「救急車・救急隊員・救急救命士」をお題に川柳を募集し、優秀作品3点を掲載します。

- ・「救急ポスター」優秀作品発表

救急活動に対する理解と認識を広く市民に深めてもらうことを目的に、「市民の命をつなぐ春日井市の救急隊」をテーマに高等学校の美術部員等から募集し、優秀作品3点を掲載します。



春日井広報大使 元北京オリンピック日本代表
(シンクロナイズドスイミング)
中部大学 准教授 松村 亜矢子 氏